

## Focus 米国株下落 中東の地政学リスク悪化、米副大統領候補の討論会開催に注目

## 主要金融市場の動き

株式	(単位:ポイント)	10月1日	9月30日	前日差
日本	日経平均株価(円)	38,651.97	37,919.55	732.42
	-CME日経平均先物(円)	38,030.00	38,115.00	-85.00
	TOPIX(東証株価指数)	2,690.78	2,645.94	44.84
	参考)東証REIT指数	1,722.25	1,726.24	-3.99
米国	NYダウ(米ドル)	42,156.97	42,330.15	-173.18
	S&P500	5,708.75	5,762.48	-53.73
	-S&P500配当貴族指数	4,870.39	4,877.63	-7.24
	ナスダック総合指数	17,910.36	18,189.17	-278.81
ドイツ	DAX®指数	19,213.14	19,324.93	-111.79
英国	FTSE100指数	8,276.65	8,236.95	39.70
豪州	S&P/ASX200指数	8,208.90	8,269.80	-60.90
中国	上海総合指数	休場	3,336.50	—
香港	ハンセン指数	休場	21,133.68	—
インド	S&P BSE SENSEX指数	84,266.29	84,299.78	-33.49
ブラジル	ボベスパ指数	132,495.16	131,816.44	678.72
先進国	MSCI WORLD	3,693.50	3,723.03	-29.53
新興国	MSCI EM	1,172.59	1,170.85	1.74
商品	(単位:米ドル)	10月1日	9月30日	前日差
原油	WTI先物(期近物)	69.83	68.17	1.66
金	COMEX先物(期近物)	2,678.50	2,647.90	30.60
10年国債利回り	(単位:%)	10月1日	9月30日	前日差
日本		0.856	0.857	-0.001
米国		3.732	3.787	-0.055
ドイツ		2.043	2.132	-0.089
オーストラリア		3.987	3.966	0.021
為替(対円)	(単位:円)	10月1日	9月30日	前日比%
米ドル		143.56	143.62	▲0.04
ユーロ		158.88	159.92	▲0.65
英ポンド		190.72	192.02	▲0.68
カナダドル		106.41	106.18	0.22
オーストラリア(豪)ドル		98.81	99.27	▲0.46
NZ(ニュージーランド)ドル		90.16	91.17	▲1.11
シンガポールドル		111.44	111.74	▲0.27
中国人民幣		20.452	20.460	▲0.04
インドルピー		1.7107	1.7136	▲0.17
インドネシアルピア(100ルピア)		0.9442	0.9483	▲0.43
メキシコペソ		7.314	7.276	0.53
ブラジルレアル		26.400	26.350	0.19
トルコリラ		4.195	4.198	▲0.06
ロシアルーブル		1.4977	1.5442	▲3.01

注) CME: シカゴ・マーカンタイル取引所。CME日経平均先物は円建て契約で、単位:ポイント。

MSCI WORLD、MSCI EMは米ドルベース。

WTI(West Texas Intermediate)原油先物: ニューヨーク・マーカンタイル取引所(NYMEX)で

取引される米国の代表的な原油先物。

COMEX金先物: CMEグループを構成するニューヨーク商品取引所で取引される代表的な金先物。

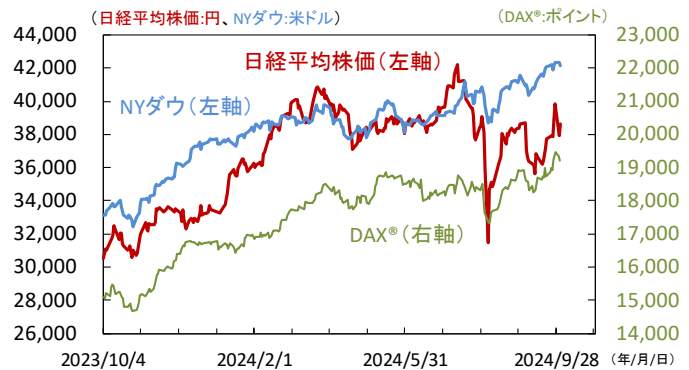
表中の数値は作成時点の数値であり、掲載時点の数値とは一致しない場合があります。

前日差は原数値の比数であり、表記の数値とは四捨五入の関係で合致しない場合があります。

本資料は、作成時点でLSEGにおける情報が更新されていない場合、数値を記載できないことがあり、その場合、「N/A」と表示しています。また、取引所が休場であっても、LSEGにおいて数値が掲載されている場合は、当該数値を記載していることがあります。

出所) MSCI、LSEGより当社経済調査室作成

## 主要国株式の動き



注) 直近値は2024年10月1日

出所) LSEGより当社経済調査室作成

## ◆マーケットの動き:

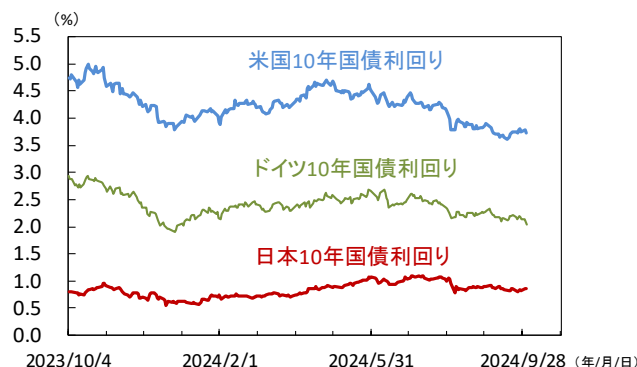
- 石破内閣が1日に発足。当面は外交や経済政策の面で岸田政権の路線を踏襲するとみられる。27日投開票の衆院選をにらみ、経済対策が検討されるとの思惑も。
- 日本株は上昇。米パウエルFRB議長の発言から米経済への安心感広がり、前日の日本株急落から反発した。米著名投資家パフェット氏率いる投資会社が円建て社債発行の動きをみせたことから、商社株が大幅に上昇。
- 米東海岸などの主要港湾労働者が処遇改善を求めてストライキに突入。影響は最大で米国の貿易量の半分に相当する可能性もあり、経済への影響が懸念される。
- 米国株は下落。イランがイスラエルに向けて弾道ミサイルを発射し、中東の地政学リスクが懸念される。
- 8月の米求人件数は804万件に増加し、予想(769.3万件)を大きく上回り労働市場の堅調を示す。一方、9月の米ISM製造業景気指数は、47.2と50を下回り低迷が続く。
- 中東の地政学リスク上昇を受け、原油や金などの実物資産が上昇。米ドルも主要通貨に対して上昇した。

## ◆本日の注目点:

## 米副大統領候補の直接対決

日本時間2日10時から、米副大統領候補である共和党のバンス上院議員と民主党のウォルズ・ミネソタ州知事がCBSニュース主催の討論会で直接対決する。直近の支持率調査では、全米では民主党が僅かにリードする一方、激戦州では共和党がやや優勢となるなど、熾烈な争いが続く。東京株式市場の取引時間に重なることから、株式や為替相場の急変動に注意したい。(清水)

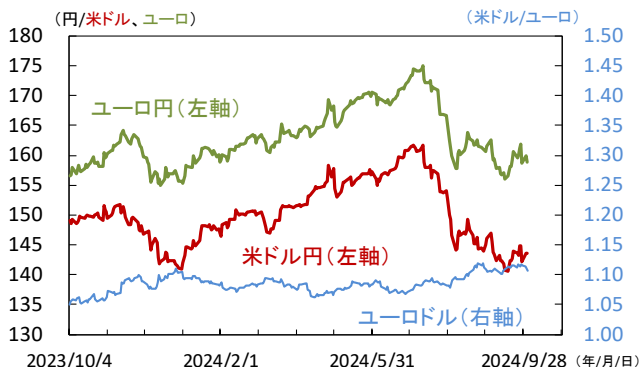
## 主要国金利の動き



注) 直近値は2024年10月1日

出所) LSEGより当社経済調査室作成

## 主要通貨の動き



注) 直近値は2024年10月1日

出所) LSEGより当社経済調査室作成

## 本資料に関してご留意頂きたい事項

- 本資料は、投資環境等に関する情報提供のために三菱UFJアセットマネジメントが作成した資料であり、金融商品取引法に基づく開示資料ではありません。販売会社が投資勧誘に使用することを想定して作成したものではありません。
- 本資料の内容は作成時点のものであり、将来予告なく変更されることがあります。
- 本資料は信頼できると判断した情報等に基づき作成しておりますが、その正確性・完全性等を保証するものではありません。
- 各ページのグラフ・データ等は、過去の実績・状況または作成時点での見通し・分析であり、将来の市場環境の変動や運用状況・成果を示唆・保証するものではありません。また、税金・手数料等を考慮していません。
- 本資料に示す意見等は、特に断りのない限り本資料作成日現在の三菱UFJアセットマネジメント戦略運用部経済調査室の見解です。また、三菱UFJアセットマネジメントが設定・運用する各ファンドにおける投資判断がこれらの見解に基づくものとは限りません。

## 本資料中で使用している指数について

「日経平均株価」に関する著作権、知的所有権、その他一切の権利は日本経済新聞社に帰属します。  
 TOPIX (東証株価指数)、東証REIT指数に関する知的財産権その他一切の権利は株式会社JPX総研又は株式会社JPX総研の関連会社に帰属します。  
 ドイツ「DAX®」: 本指数は、情報提供を目的としており、売買等を推奨するものではありません。  
 FTSE International Limited(“FTSE”)©FTSE。 “FTSE®”はロンドン証券取引所グループ会社の登録商標であり、FTSE International Limitedは許可を得て使用しています。FTSE指数、FTSE格付け、またはその両方におけるすべての権利は、FTSE、そのライセンサー、またはその両方に付与されます。FTSEおよびライセンサーは、FTSE指数、FTSE格付け、もしくはその両方、または内在するデータにおける誤りや省略に対して責任を負わないものとし、FTSEの書面による同意がない限り、FTSEデータの再配布は禁止します。  
 MSCI WORLD、MSCI EMに対する著作権およびその他知的財産権はすべてMSCI Inc.に帰属します。



三菱UFJアセットマネジメント

三菱UFJアセットマネジメント株式会社  
 金融商品取引業者 関東財務局長(金商)第404号  
 加入協会: 一般社団法人投資信託協会  
 一般社団法人日本投資顧問業協会